

2023年
No. 63
春号

Nakakita Smile通信

～マナーの処方せん～



中北マナーキャラクター
中北みどりちゃん

スーツの着こなし

ビジネスシーンでは欠かすことのできないスーツ。「今さらスーツに関するノウハウなんて…」と思っている皆さん！スーツの正しい知識、どこまで知っていますか？

仕事上では、ややカジュアル傾向になってきたといわれている昨今ですが、スーツの着方の基本をしっかりおさえて、カッコよく着こなしませんか？



フロントボタンの止め方

スーツのフロントボタン、すべて留めていませんか？シングルスーツのフロントボタンは、ボタンの数に関係なく、一番下のボタンは留めません。3つボタンの場合は上2つを留めますが、襟裏にボタンがある段返し3つボタンスーツは、真ん中のみを留めます。もともとフロントボタンには「実用」と「アクセサリ」という、2つの役割があります。具体的にはデザイン的な装飾と、留めることによってウエスト周りをすっきりさせ、脚を長く見せるためと言われています。

但し、着席する場合、スーツのボタンはすべて外すのがマナーです。



ベルトとシューズ選び

ベルトの色は、シューズの色と合わせるのが基本です。また、シューズが表革ならベルトも表革と、素材や質感も合わせるとなお良しです。

ベルトの幅は、3～3.5 cmが基本です。3cm以下はビジネスシーンでは、カジュアルすぎるため避けたほうがよいでしょう。

また、靴下は、スラックスかシューズに合わせたカラーを選びましょう。



ポケットのフラップは？

スーツのポケットについているふたをフラップと呼びます。フラップは元々装飾ではなく、機能面として作られたものでした。屋外にいる時、ポケットに雨や塵、泥汚れが内部に入らないようにするためです。しかし、現代では汚れが入ることは滅多にありません。その当時のなごりのデザインとして残っています。ビジネスマナーではフラップは出したままが無難です。

サイズ感もマナーです！

大きすぎ(緩すぎ)やピッタリすぎて横ジワが寄るなど、サイズが合っていないければ、どんな高級ブランドのスーツであっても格好よく見えません。スーツは「サイズ感」が大事です。

上着は、ウエスト周りが適度なシェイプの効くサイズ感。着丈は、お尻が隠れるくらい、袖もシャツがほんの少しのぞく程度がポイントです。

スラックスは、靴下が丸見えになるほど短いと子供っぽい印象に。逆に地面についてしまうほどの長さも野暮ったく見えてしまいます。シューズの甲に裾が少しかかり、わずかにたわむくらいの長さが、現在の主流です。



マナーインストラクター部HPです。ぜひご覧ください。
<https://www.nakakita-manner.com/>

次回は7月発行予定です
お楽しみに♪

